

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 9月 22日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1
ランドマークタワー12F

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社コロワイドMD 代表取締役 磯野 健雄
(代理人)長浜工場長 飯田 信二

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社 コロワイドMD 代表取締役 磯野 健雄
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 ランドマークタワー12F

1 事業者の概要

事業所の名称	株式会社 コロワイドMD 長浜工場								
事業所の所在地	滋賀県長浜市国友町270								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	0	9	4	3	※ 産業分類・細分類名称を記載 ソース製造業			
事業の概要	グループ会社向け食品製造加工(セントラルキッチン)								
従業員の数	154	人	作業時間	18	時間/日				
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	4	台	熱源設備	0	台	照明設備	2029	台
	コンプレッサ	2	台	空気調和設備	0	台	その他	発電機2台	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和4	年度	報告対象年度	令和4	年度
	終了年度	令和8	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

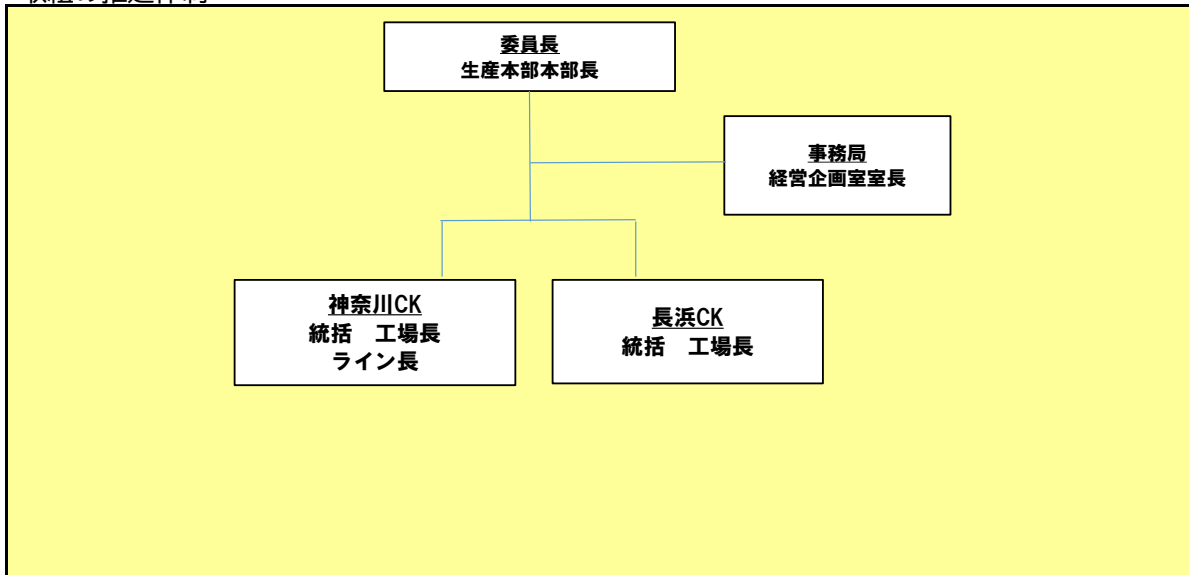
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

全ての事業活動の基軸に環境への配慮をおき、モノづくりを通じて社会貢献できるよう、環境に配慮した製品の提供に努めてまいります。
地域に根ざした環境保全活動を通じて、地域の方々とのパートナーシップを育み、各事業所を拠点として低炭素社会の構築に寄与していきます。

- 1、事業活動を通じて、環境負荷を最小限にする仕組み作り、環境保全と汚染防止にに取り組めます。
- ①CO₂排出を削減する製品の提供に努めます。
 - ②省エネルギー・省資源に取り組めます。
 - ③廃棄物削減と再資源化に取り組めます。
- 2、環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。
- 3、環境保全に関する法規制を遵守します。
- 4、方針を具現化、維持するよう努めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ①工場全体の自動消灯時間設定
- ②太陽光設備 設置完了
- ③深夜稼働の廃止による電気使用量の削減

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	室外機へ流体攪拌装置の設置	令和4年	継続中
2	運用改善	工場全体の電気 自動消灯設定	令和4年	継続中
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>上記(1)(2)の取り組み等により、平成30年度を基準(原単位:1.572)として、以下の数値目標の達成を目指します</p> <p>「電気使用量」÷「生産量(PC)」= で毎年1%削減を目指す</p> <p>電気使用量は、生産量の影響を受ける為、生産量を原単位の指標(分母)として設定致しました</p>	<p>電気使用量÷生産PC=0.695 =0.695(87.3%) (前年度生産PC_106%)</p> <p>生産PC数 106%増加 電力使用量は4%削減</p> <p>コロナ禍回復により生産増加 太陽光設置により電力使用量減少</p> <p>出数の少ない商品を廃止 ラインの効率化を図った。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(4)年度	()年度	()年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	1,926	1,576				
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	3,422	2,460	0	0	0	0
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	3,422	2,460				
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0	0	0	0
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		0.85%	0.44%				

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光 設備の設置	R4年	設置完了
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	店舗納品の配送頻度見直し
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	150 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績	2022年11月から太陽光稼働 150kwh				

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		(4)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0	74,824			
上記のうち自家消費量	kWh	0	74,824			